【工業：機械科】

平成２５年度　　指導と評価の年間計画（シラバス）

盛岡工業高校　全日制課程

科　　目	工業技術基礎	単位数	3	学科・学年	機械科１年	担当者	機械科
使用教科書	なし			副 教 材	機械実習Ⅰ、Ⅱ		

到達目標（具体的な取組【評価規準を念頭に置いた指導上の留意点】）

各作業を通して安全作業に対する態度、習慣を身につける。
工業に関する基礎的な知識、技能を深める。
・４班編成（１班１０名）で、前半４週、後半３週のローテーションで行う。
・集合、各作業、清掃、終了までを一連の流れとして周知徹底させる。
・報告書の提出により、作業内容の深化を図る。

学期	月	実習名（班別）	主な学習活動・評価のポイント	評価方法	評価の重点 関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
前期	4 5 6 7 8 9	前半 １班　旋盤作業 ２班　手仕上げ作業 ３班　板金作業 ４班　情報処理 各班４週間交代	１班　旋盤の基本操作 ２班　四角柱の製作 ３班　ちり取りの製作 ４班　アプリケーションの活用Ⅰ 安全作業への配慮はあるか 基本操作ができるか 報告書のまとめ方が適切か	報告書の提出 出席状況 作業態度 製品の完成度	○ ○	○	○ ○ ○	○
後期	9 １０ １１ １２ 1 2 3	後半 １班　旋盤作業 ２班　鍛造作業 ３班　溶接作業 ４班　情報処理 各班３週間交代	１班　旋盤の応用操作 ２班　火箸の製作 ３班　アーク溶接 ４班　アプリケーションの活用Ⅱ 安全作業への配慮はあるか 基本操作ができるか 報告書のまとめ方が適切か	報告書の提出 出席状況 作業態度 製品の完成度	○ ○	○	○ ○ ○	○